IZUMI

油圧式
圧縮器

# EP-120A

# 取扱説明書

マクセルイズミ株式会社

このたびは、IZUMI の工具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全で確実な作業をおこなうため、この取扱説明書を十分お読みください。

# 目　　次


■ 安全上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ１～Ｐ３

■ 各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ４

■ 仕　　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ４

■ ご使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ５～Ｐ６

■ 使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ７

■ 保守・点検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ８

■ サービスパーツ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ９

# ■安全上の注意

●ご使用前に、この「安全上の注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
●ここに示した注意事項は、「⚠ 警告」,「⚠ 注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「⚠ 警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「⚠ 注意」と記載しています。
なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ⚠ 警　告

**1．感電に注意してください。**
●工具を雨中で使用したり、湿った場所, ぬれた場所で使用しないでください。
感電の恐れがあります。

**2．取扱説明書に掲載する仕様内の圧縮作業に使用してください。**
●仕様外の作業をおこなうと工具が破損し、傷害や損傷をおよぼす恐れがあります。

**3．作業中の工具の可動部に触れないでください。**
●はさまれたり、損傷した破片などが飛散する恐れがあります。

**4. ヘッド部を人に向けたり、手や顔を近づけるような使用はしないでください。**
●破損し、飛散する恐れがあります。

**5．作業場の周囲の状況も考慮してください。**
●作業場は、十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の恐れがあります。

**6．指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
●本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

**7. 保護めがねを使用してください。**
●作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
粉じんや破片が目や鼻に入る恐れがあります。

## ⚠ 注　意

1．高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめて作業をおこなってください。
●材料や工具を落としたときなど事故の原因となります。

2．工具およびダイスなどにひび，割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
●破損し、けがの原因となります。

3．作業場は、いつもきれいに保ってください。
●ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

4．子供を近づけないでください。
●作業者以外、工具に触れさせないでください。けがの恐れがあります。
●作業者以外、作業場に近づけないでください。けがの恐れがあります。

5．使用しない場合は、きちんと保管してください。
●乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。

6．きちんとした服装で作業してください。
●だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
作動部などに巻込まれる恐れがあります。
●屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの恐れがあります。
●長い髪は、帽子やヘヤカバーなどで覆ってください。
作動部などに巻込まれる恐れがあります。

7．無理な姿勢で作業をしないでください。
●常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの恐れがあります。

## ⚠ 注　意

**8．工具は、注意深く手入れをしてください。**

●握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。

**9．油断しないで十分注意して作業をおこなってください。**

●工具を使用する場合は、取扱方法，作業の仕方，周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。軽率な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。

●常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。

●疲れている場合は、使用しないでください。
事故やけがの恐れがあります。

**10．損傷した部品がないか点検してください。**

●使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。

●部品破損，取付状態，その他、運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

**11．工具の修理は、弊社にお問い合わせください。**

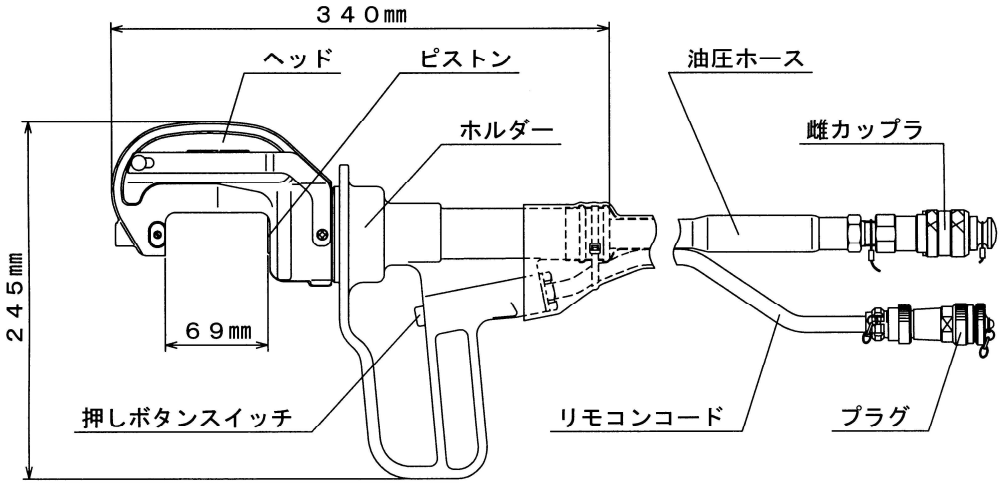
●サービスマン以外の人は、工具を分解したり、修理，改造はおこなわないでください。異常作動して、けがの恐れがあります。

●工具の異常に気づいたときは、点検修理に出してください。

●本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。

●修理は、必ず弊社にお申し付けください。
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## ■各部の名称




## ■工具の仕様

| 項　　目 | | 諸　　元 | |
|---|---|---|---|
| 公　称　出　力 | | ８３ｋＮ | |
| ダ　イ　ス | | ＥＰ－３００Ｎ共用 | |
| ピストンストローク | | ２３mm | |
| 油　圧　ホ　ー　ス | | 絶縁高圧ホース　３．５ｍ（標準） | |
| リ モ コ ン コ ー ド | | ３．８ｍ（標準） | |
| カ　ッ　プ　ラ | | ＢＩ雌カップラ ３１ＪＣ０６Ｃ－ＸＸＷ | |
| 質　　量 | | ４．３ｋｇ | |
| 適　用　増　圧　器 | | 高所作業車搭載用電気制御式増圧器 | |
| 適用電線範囲 | 直線 | 銅 | $\phi$５～１５０mm$^2$ |
| | | アルミ | １９～１２０mm$^2$ |
| | 分岐 | 銅 | $\phi$５×$\phi$５～１００×１２５mm$^2$ |
| | | アルミ | １９×１９～１２０×１２０mm$^2$ |

※工場出荷時に２００００Ｖ耐電圧試験実施済みです。

# ■ご使用上の注意

この工具は、精密工具ですので使用方法を誤りますと、故障，事故の原因となります。次の事項に十分注意してください。

## 工具ご使用上の注意

●油圧源の圧力は、工具の出力が８３ｋＮとなるように調整して使用ください。

●この工具は、工場出荷時に２００００Ｖの耐電圧試験を実施済みですが、ご使用の際には、ホルダーに傷，割れがないか点検してください。傷や割れがありますと耐電圧性能を満足しなくなりますので、十分注意してください。また、雨の中での作業はしないでください。

●活線作業時は、安全のため高圧絶縁ゴム手袋を使用してください。

●スリーブと電線およびダイスの組合せは、誤りのないようにしてください。

●カップラおよびプラグの接続は、確実におこなってください。不完全な状態で使用しますと、ピストンが上昇しなかったり、上昇したまま戻らないことがありますので注意してください。

●カップラに異物が付着していたり、汚れている場合は、きれいにしてください。そのまま無理に接続しますと中のパッキンを痛め、油漏れの原因となります。

●カップラの着脱は、工具の圧力を下げた状態でおこなってください。

●コードをつかんで工具を運んだり、コードを引っ張ってプラグを抜いたりしないでください。コードを痛め、断線，ショートの原因となります。

●ヘッドおよびピストンのダイス取付部には、泥やゴミが付着しないように注意してください。

●この工具は精密工具ですので、高所からの落下など過度の衝撃を与えないでください。

## 油圧ホースご使用上の注意

●油圧ホース（以下、ホース）を誤って使用しますとホースが破損し、損害や損傷をおよぼす恐れがあります。

### ⚠ 警　告

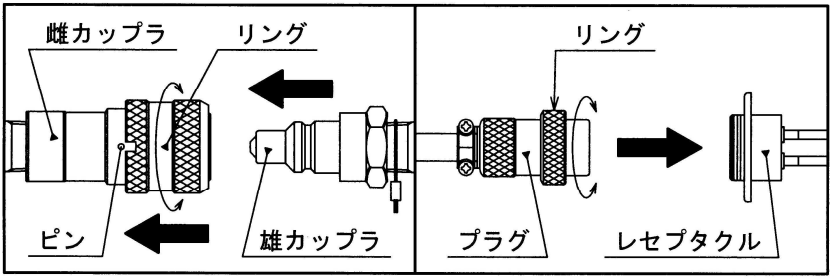
●ホースの仕様は、６８．５ＭＰａです。規定の内圧以上に圧力をかけないでください。ホースが破裂し、損害や損傷をおよぼす恐れがあります。
●加圧中のホースには、絶対に触らないでください。ホースが破裂したとき、けがをする恐れがあります。
●工具の使用前には、ホースの損傷，補強層の露出など異常がないか確認してください。異常があるときは、使用しないでください。
●ホースをねじったり、引っ張った状態で加圧しないでください。ホース，金具部付近で破壊する恐れがあり危険です。

### ⚠ 注　意

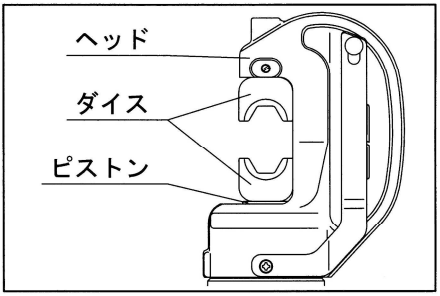
●ホースを接続するときカップラに異物が付着していたり、汚れている場合は、きれいにしてください。
●ホースを引っ張って工具を移動させるようなことはしないでください。
●ホースを折らないでください。折れた部分で早期に破損し危険です。
●ホースは直射日光をさけ、－１０℃～＋４０℃の温度範囲で、有害ガスのない乾燥した冷暗所に保管してください。
●ホースの上には重量物を置かないでください。
●ホースは、極端に曲げた状態で保管しないでください。
●ホースは、物の角に当たった状態で保管しないでください。
●ホースは、長期間保管しないでください。
（最高１年程度を目安としてください。）
●ホースは、ホコリがかぶったり、ホース内にチリ，ゴミなどが入らないようにしてください。
●ホースは、規定された最小曲げ半径（１５０㎜）より小さく曲げて使用しないでください。
●ホースは、車輌などで踏まないでください。
●ホースの使用減度は、安全のため１年間または５０００回ご使用になりましたら、必ず新品と交換してください。

# ■使用方法

1．工具の仕様に記載されている適用増圧器を工具の雄カップラおよびプラグを接続します。
雌カップラのリングについている溝をピンの位置に合わせ、リングを押し込んだ状態で雄カップラを結合します。リングが元の位置に戻り、自由に回転できる状態が正しい接続です。
プラグをレセプタクルに挿入し、リングを確実に締め付けてください。




2．圧縮するスリーブに適合するダイスを選定し、工具のヘッドおよびピストンの取付穴に装着します。




3．ヘッド部は１８０°回転しますので、作業に適した角度にセットしてください。

4．スリーブに電線を入れ、圧縮位置に工具を正しくセットします。

5．ホルダーの押しボタンスイッチを押し、増圧器を作動させて圧縮をおこないます。

6．次の圧縮位置に工具を移動し、以上の操作を規定の回数くり返します。

7．使用後、カップラおよびプラグには、ゴミの付着や傷を防ぐため必ずキャップをしてください。

## ■保守・点検

日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障原因になりますので注意してください。

１．工具の円滑な作動および錆の発生を防ぐため、できるだけ湿気をさけて保管し、使用後は油布などで表面を拭いてください。また、摺動する部分には、時々機械油を注油してください。

２．工具を収納するときはダイスを取り外し、ピストンを下降終点まで下げてから収納してください。
３．ヘッドおよびピストンのダイス取付部には、泥，ゴミ，コンパウンドなどが付着しないようにし、手入れの際は、きれいに拭いてください
４．保管の際には、工具および油圧ホースの上に物を置かないでください。

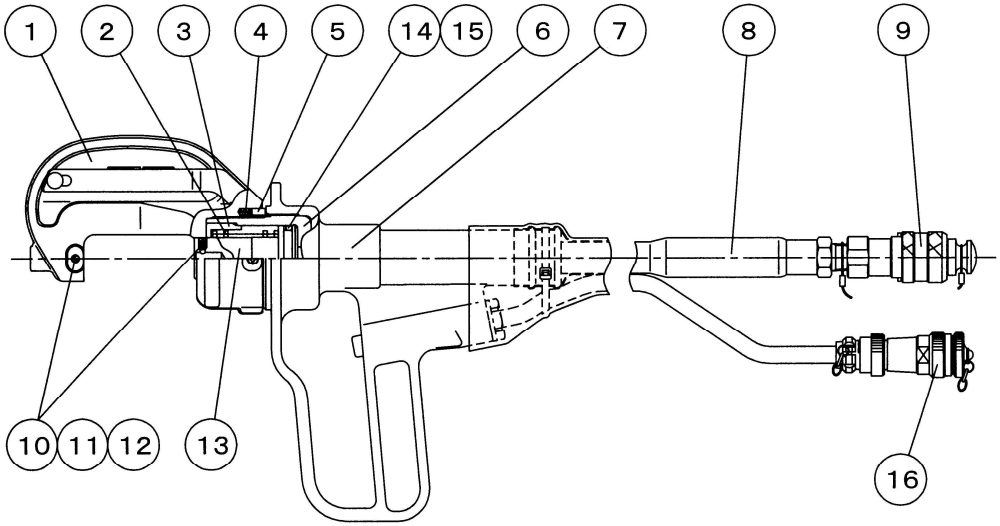
５．日常の保守・点検が十分であれば故障の生じることはありませんが、万一生じた場合は、弊社にお問い合わせください。

６．この工具の寿命は、４年または３００００回を目安として設計してありますので、この年数または回数を超えましたら交換してください。

７．ヘッドおよびシリンダなどの交換による継続使用はしないでください。

# ■サービスパーツ

サービスパーツは、下表の番号と品名でご用命ください。




| 番号 | 品　　名 | 個数 | 番号 | 品　　名 | 個数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ヘッド | 1 | 9 | BI 雌カップラ 31JC06C-XXW | 1 |
| 2 | ばね（141） | 1 | １０ | ダイス押さえ | 4 |
| 3 | ストッパーカラー | 1 | １１ | ばね（200） | 4 |
| 4 | ばね（71） | 1 | １２ | 鋼球 1/8 | 4 |
| 5 | ストッパーピン | 1 | １３ | ピストン | 1 |
| 6 | シリンダー | 1 | １４ | Oリング １種 A P35 | 1 |
| 7 | ホルダー | 1 | １５ | バックアップリング T2 P35 | 1 |
| 8 | 油圧ホース | 1 | １６ | プラグ | 1 |

# マクセルイズミ株式会社

本社　〒399-8721　長野県松本市大字笹賀 3039 番地

TEL0263(58)5757(代)　FAX0263(86)1002

お問い合わせ先はホームページをご確認ください。

https://www.izumi.maxell.co.jp/kougu/info/area.html


113160251-07A5